

協働による地域づくり

地域づくりにおける協働の意義を理解し、行政、RMO、NPO、自治会、市民活動団体など多様な主体との連携手法を学びます。講義・演習を通して、複雑化する地域課題に対応する協働の仕組み、合意形成、制度・資源活用を体系的に習得し、持続可能な地域づくりの実践力を養います。

日 程 令和8年6月29日(月) ～ 7月3日(金)

場 所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対 象 中堅職員

定 員 60人

受講費 23,650円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年5月7日(木)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の
氏名が
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

6月29日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習（討議）

数人の演習班に分かれ、業務に関する新提案や改善提案等、各班でテーマを定め、自主的なグループ討議を行います。

6月30日/火

9:00 - 14:10

協働の意味と行政の役割（講義）
～人口減少時代の地域づくりを進めるために～

協働が必要とされる理由やその課題、行政の役割などを各地の事例をもとに解説しながら、協働の意味・考え方について学びます。

高崎経済大学地域政策学部教授・
大学院地域政策研究科長

櫻井 常矢 氏

14:25 - 17:00

地域で決めて地域で実践する（講義）
～協働のしくみと実践～

地域が主体的に意思決定し実践するための地域自治運営組織のしくみやプロセスを学びます。長崎市の実践事例を通じて、地域を支える職員の役割を中心に、地域主体による協働のあり方を学ぶことを目的としています。

長崎市民民力・職員力エンパワーメンター

原田 宏子 氏

17:00 - 17:45

課題演習（討議）

7月1日/水

9:00 - 12:00

地域メンテナンス実践論（講義）
～住民主体のまちづくりを支える行政の役割～

「地域は手入れを続けることで育つ」を軸に、新規創造偏重のまちづくりから、既存資源に愛着を持って守り育てる地域づくりへの転換を目指します。住民が地域の手入れ（メンテナンス）を行うことの価値について問い直し、行政が市民と「寄り添い支える」関係づくりとは何かを探ります。さらに、補助金依存や制度作り偏重への問題提起も行います。

下関市立大学経済学部経済学科・
大学院経済学研究科教授

竹内 裕二 氏

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

